

目次

以下の手順にしたがって設置作業を進めてください。

※本マニュアルでは代表的な水栓をイラストにして説明しています。

■設置後のチェック	P.1	■設置環境の確認/動作確認	P.4
■部品一覧	P.1	通水テスト	P.4
■必要な工具	P.1	T 設置環境の確認	P.4
■本体の固定・給水接続	P.2	T LEDランプの点灯確認	P.4
■電磁弁・ホースの接続	P.3	確認ポイント	P.4
T タッチ機能付き水栓	P.3		
手動水栓	P.3		

図記号の説明

 注意が必要な設置内容です。	T タッチ機能付き水栓に関する説明です。
 実行しなければならない内容です。	

設置後のチェック

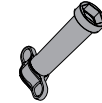
本体の設置完了後、下記項目を再度ご確認ください。全てにチェックがつけば作業完了となります。

チェック	チェック項目
	アースクリップは座金ナットに接している
	LED台座の配線が座金や天板の間で挟まっていない
	LED台座およびACアダプタのプラグの先が、電磁弁の奥までしっかりと差し込まれている
	スパウトに触れるとLEDランプが点灯する
	ACアダプター用に単相100V専用コンセント及び小ブレーカ(配線用遮断器)を設けてある
	配線、電池ボックスが電子機器や金属に触れていない
	網付きOリングは設置マニュアルの指示通りである

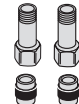
部品一覧

T タッチ機能付き水栓にのみ同梱

本体の固定(P.2参照)

T 絶縁リング	座金	座金ナット	ナット締付工具	締付治具※
				
x1	x1	x1	x1	x1

給水接続(P.2参照)

変換アダプタ	網付きOリング	逆止弁	スリーブ
			
x2	x2	x2	x2

※日本では不使用

電磁弁・ホースの接続(P.3参照)

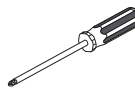
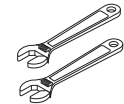
T 電磁弁	T 電池ボックス	T 乾電池	重り	クリップ
				
x1	x1	単2×6本	x1	x1

別売品

台座プレート	T ACアダプタ
	

※締付治具について
エアレータの取り外し/締付けに使用します。
機種により治具が対応しない場合があります。

必要な工具

	
プラスドライバー(No.2)	モンキーレンチ

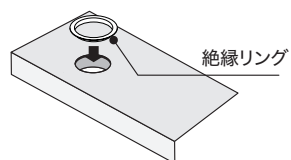


❗ 本体やキッチンを傷つけないように十分な養生を行い、常に周囲を注意して作業を行ってください。

①開口穴のサイズ確認

φ28~38mm

T タッチ水栓は絶縁リングを必ず取付けてください。

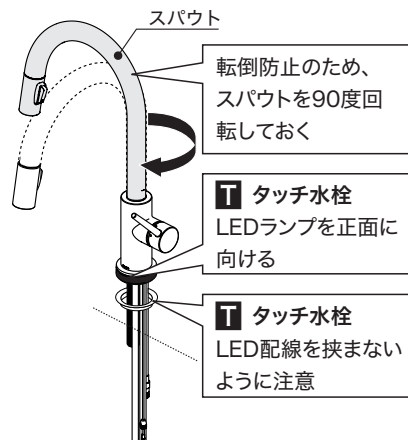


絶縁リングを取付けることにより、水栓金具の軸棒が通電性のあるシンクに接触しなくなります。

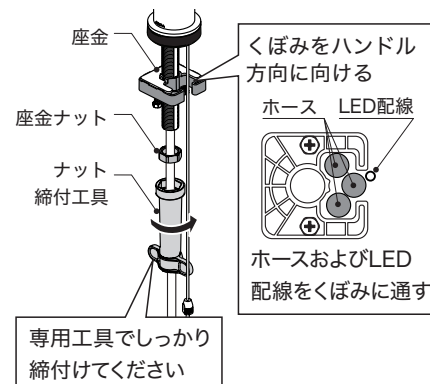
【誤動作の例】

タッチしていないのに水が出る／タッチの反応が悪い

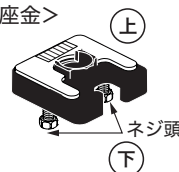
②本体の取付



③-1本体の固定(ナット締付)



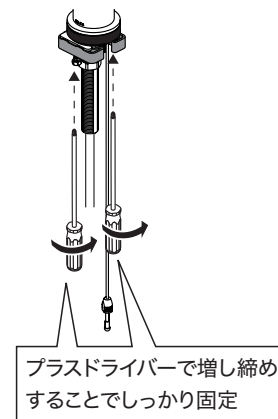
<座金>



座金の上下を間違えないでください。

※テープははがさない

③-2本体の固定(増し締め)



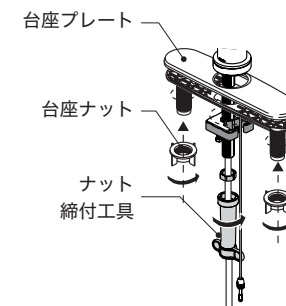
インパクト使用不可



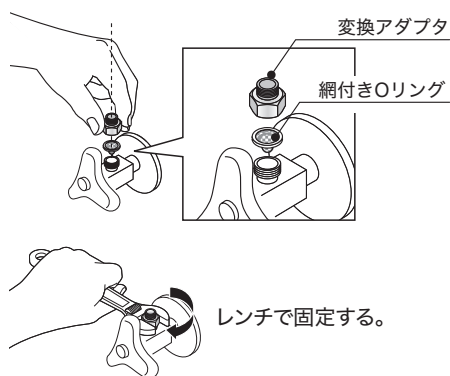
トルクをかけすぎると台座や座金を破損しますので、インパクトドライバーは使わないでください。

<台座プレート(別売)>

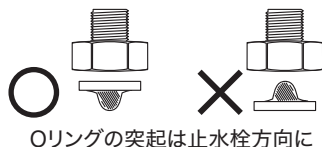
台座プレートを取付ける場合は、本体より先に取付けてください。



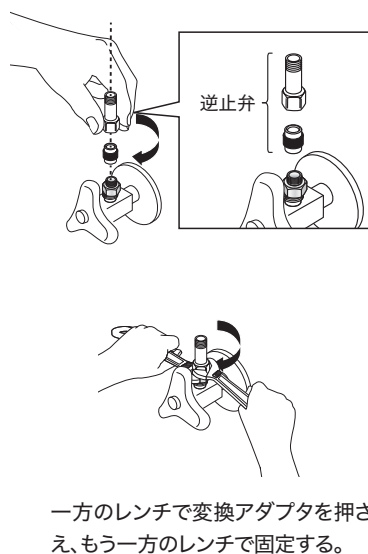
④網付きOリングの取付



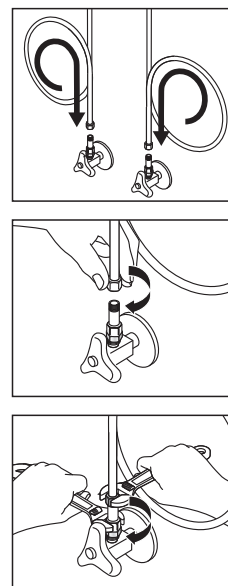
<網付きOリングの向き>



⑤変換アダプタ・逆止弁の取付

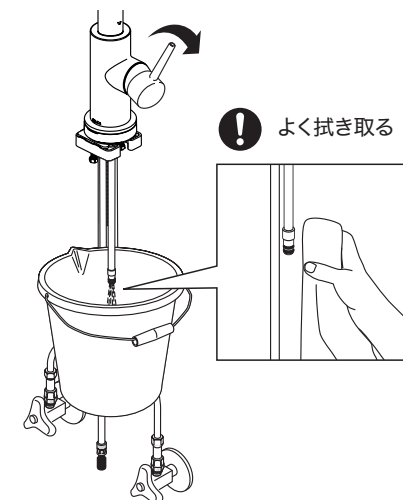


⑥ホースの取付



⑦ホース内の汚れ出し

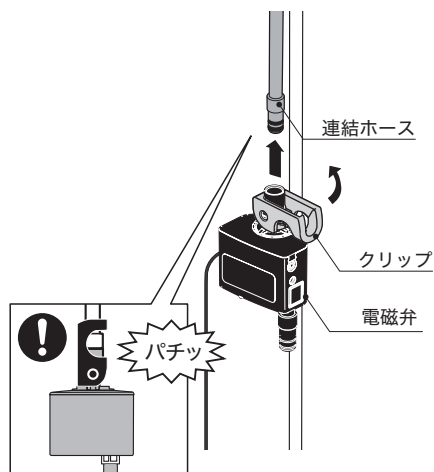
1分通水しゴミを吐き出す。
通水が終わったら連結ホースの先を拭き取る。



T タッチ機能付き水栓

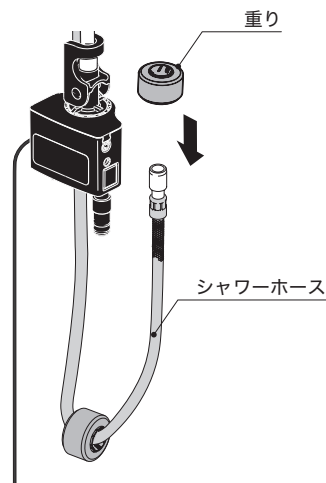
⑦電磁弁の接続

クリップを持ち上げて固定する。クリップが「パチッ」と鳴り固定したことを確認する。



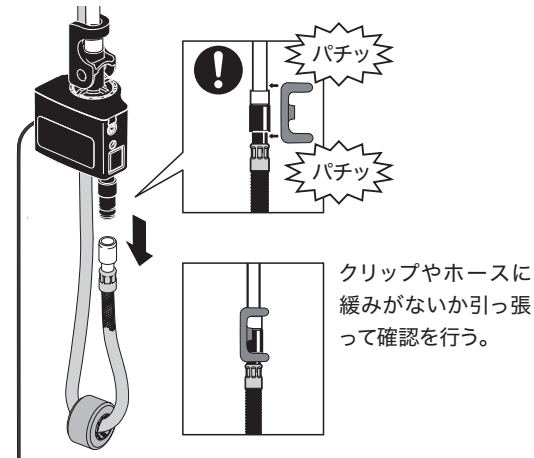
⑧重りの取付

シャワーホースに重りを通す。



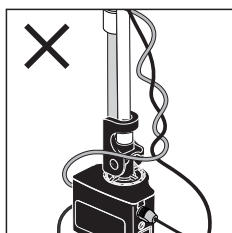
⑨シャワーホースの接続

電磁弁をシャワーホースに差し込み、クリップで固定する。クリップが「パチッ」と鳴り固定したことを確認する。

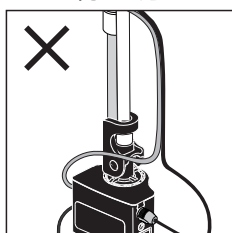


⑩ケーブルの接続

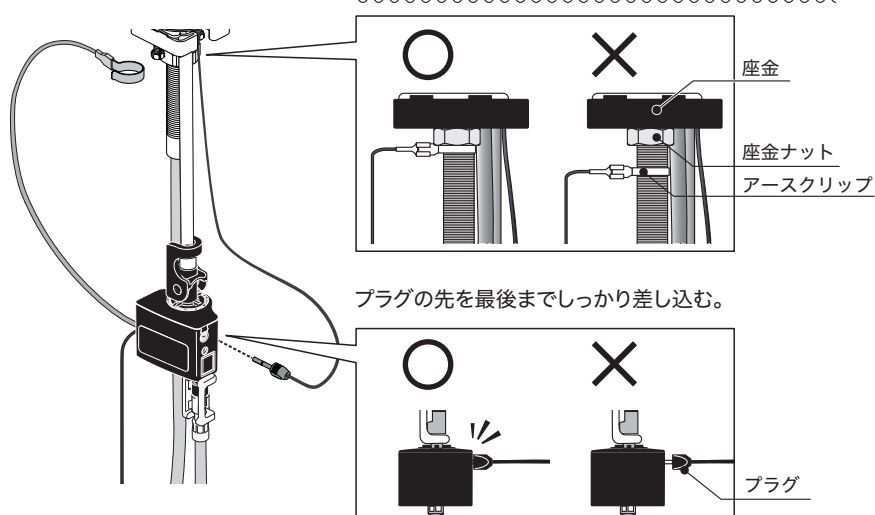
ケーブルをねじらない



ケーブル同士を近づけない

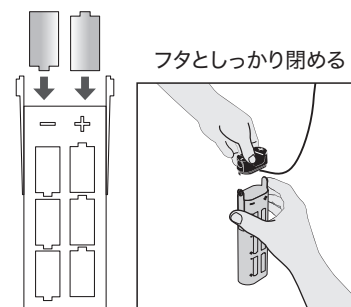


アースクリップは座金ナットに接触する位置に取付ける。



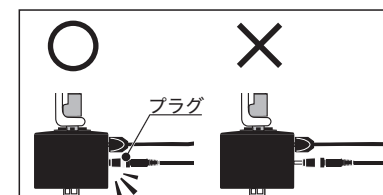
⑪電池ボックスの接続

電池ボックスの絵と同じ向きに電池を入れる。



<専用ACアダプタの接続(別売)>

電磁弁にプラグを接続した後、ACアダプタをコンセントに差し込む。



プラグの先を最後までしっかり差し込む。



❗ 乾電池を必ず併用すること。

通水テスト(タッチ機能付き水栓・手動水栓共通)

給水栓を開け、ハンドルを開き、水滴マークがある個所で水漏れがないか重点的に確認してください。

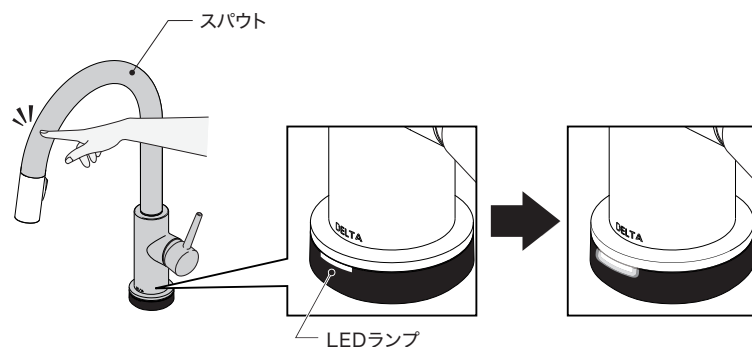
T 設置環境の確認(タッチ機能付き水栓)

- ・ LEDランプの配線および電磁弁の配線が、食器洗い機やディスポーザーなどの電子機器やシンク下で使われている金属製品に触れていないこと。
- ・ 電池ボックスおよびACアダプタがお互いに近づいていないこと。
- ・ 電池ボックスが横に寝かせてあること。



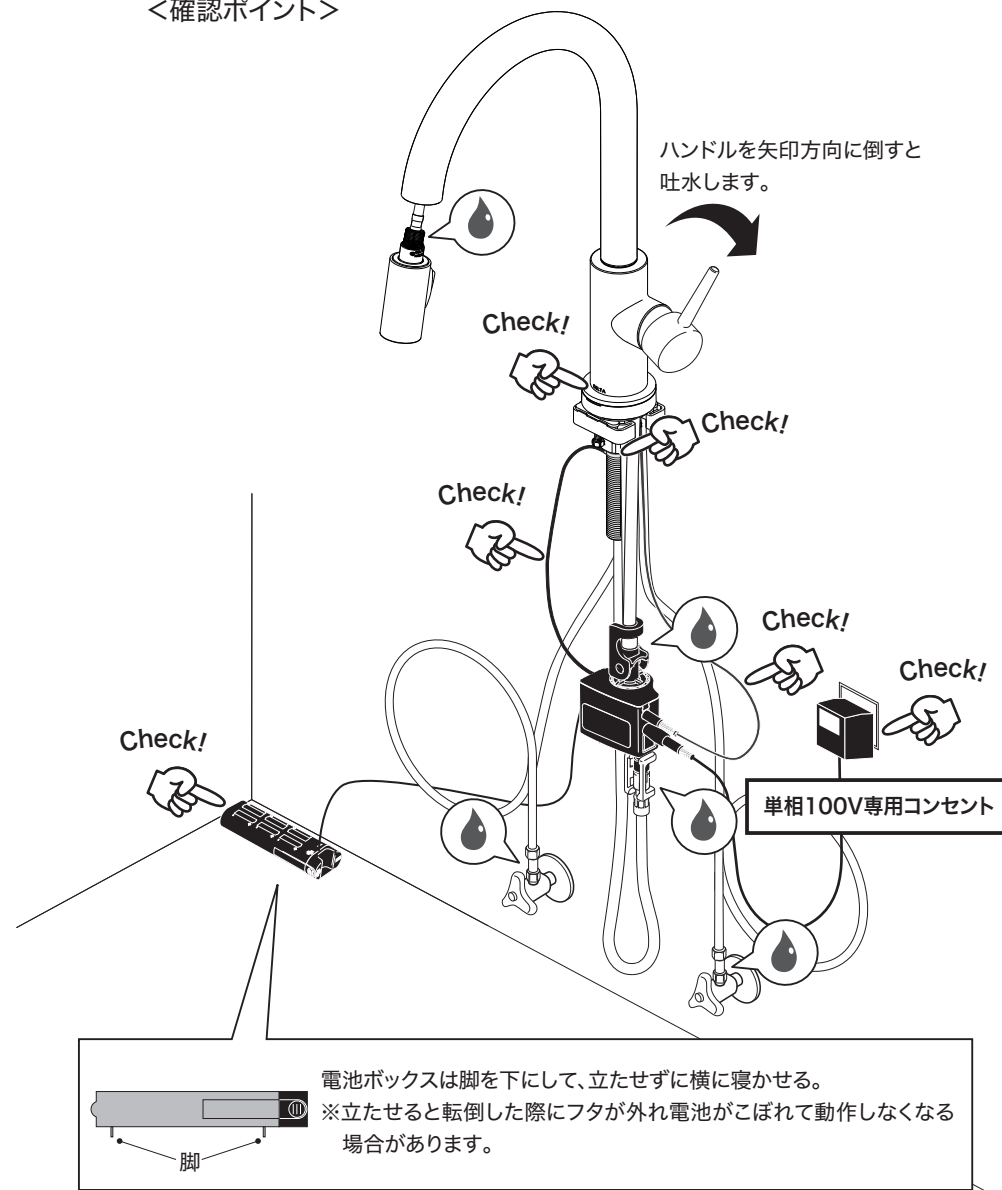
T LEDランプの点灯確認(タッチ機能付き水栓)

電池ボックスおよびLEDランプが正しく接続しているとき、図のグレーの箇所をタッチするとLEDランプが光ります。LEDランプが反応しない場合は、P.3の接続手順をもう一度確認してください。



※LEDランプはハンドルを閉じたままでも反応します。

<確認ポイント>



電池ボックスは脚を下にして、立たせずに横に寝かせる。
※立たせると転倒した際にフタが外れ電池がこぼれて動作しなくなる場合があります。